

## □特 集

## 平成 29 年度一般労働市場の概況

京都府内の雇用情勢は、着実に改善が進んでいる。

京都労働局職業安定部職業安定課

### 全国の状況

#### 1 全国の雇用、失業の動き

平成 29 年度の雇用失業情勢をみますと、労働力人口は 6,750 万人で前年度に比べ 69 万人増加（1.0%増）になりました。

就業者数は 6,566 万人で同 87 万人増加（1.3%増）になりました。

完全失業者数は 183 万人となり、前年度に比べ 20 万人減少（9.9%減）しました。

また、完全失業率は 2.7%と前年度に比べ 0.3 ポイント改善しました。（第 1 表）

第 1 表 労働力主要指標

（単位：万人、%）

| 区分       | 労働力人口 | 就業者   | 完全失業者 | 完全失業率 |
|----------|-------|-------|-------|-------|
| 平成 25 年度 | 6,578 | 6,322 | 256   | 3.9   |
| 26       | 6,593 | 6,360 | 233   | 3.5   |
| 27       | 6,605 | 6,388 | 218   | 3.3   |
| 28       | 6,681 | 6,479 | 203   | 3.0   |
| 29       | 6,750 | 6,566 | 183   | 2.7   |

資料出所：総務省「労働力調査」

雇用者は、全産業で 5,848 万人で前年度に比べ 84 万人増加（1.5%増）しました。

また、規模別雇用者数の構成比をみますと、1～29 人で 29.4%を占めています。（第 2 表）

第 2 表 規模別雇用者数

（単位：万人）

| 規 模       | 29 年度平均 | 28 年度平均 |
|-----------|---------|---------|
| 1～29 人    | 1,532   | 1,518   |
| 30～99 人   | 890     | 894     |
| 100～499 人 | 1,091   | 1,078   |
| 500～999 人 | 403     | 394     |
| 1,000 人以上 | 1,302   | 1,254   |

資料出所：総務省「労働力調査」

注：数字は農林業を除く。

#### 2 労働力需給の動き

##### (1) 一般職業紹介状況

ア 平成 29 年度の有効求人倍率（新規学卒者を除き、パートタイムを含む。）は 1.54 倍となり、前年度の 1.39 倍から 0.15 ポイント上昇しました。

四半期別に季節調整値をみますと、29 年 4～6 月期 1.49 倍、7～9 月期 1.52 倍、10～12 月期 1.57 倍、30 年 1～3 月期 1.59 倍となりました。

平成 29 年度月平均をみますと、新規求職申込件数は 421,739 件（対前年度増減率 4.7%減、8 年連続の減少）、月間有効求職者数は 1,770,695 件（同 4.0%減、8 年連続の減少）、新規求人数は 967,308 人（同 4.8%増、8 年連続の増加）、月間有効求人数は 2,726,327 人（同 6.1%増、8 年連続の増加）となり、就職件数は 142,882 件（同 4.5%減、6 年連続の減少）となりました。（第 3 表）

第3表 一般職業紹介状況

(単位：人、件、%、ポイント)

| 項 目      | 29年度<br>月平均 | 対前年度<br>増減率 |
|----------|-------------|-------------|
| 新規求職申込件数 | 421,739     | △4.7        |
| 月間有効求職者数 | 1,770,695   | △4.0        |
| 新規求人数    | 967,308     | 4.8         |
| 月間有効求人数  | 2,726,327   | 6.1         |
| 就職件数     | 142,882     | △4.5        |
| 新規求人倍率   | 2.29        | 0.21        |
| 有効求人倍率   | 1.54        | 0.15        |
| 就職率(対新規) | 33.9        | 0.1         |
| 充足率(対新規) | 14.8        | △1.4        |

注：新規学卒者を除き、パートタイムを含む。

イ 新規求人(新規学卒者及びパートタイムを除く。)の年度計では5.6%の増加となり、8年連続の増加となりました。

主要産業についてみますと、建設業6.3%増、製造業12.1%増、情報通信業0.7%増、運輸業、郵便業9.2%増、卸売業、小売業2.5%増、宿泊業、飲食サービス業2.9%増、医療、福祉5.7%増、サービス業(他に分類されないもの)4.3%増となっています。(第4表)

第4表 産業別一般新規求人状況

(単位：人、%)

| 産業別(抜粋)              | 29年度計     | 29年度<br>月平均 | 対前年度<br>増減率 |
|----------------------|-----------|-------------|-------------|
| 産 業 計                | 6,940,684 | 578,390     | 5.6         |
| 建 設 業                | 817,620   | 68,135      | 6.3         |
| 製 造 業                | 836,514   | 69,710      | 12.1        |
| 情 報 通 信 業            | 275,806   | 22,984      | 0.7         |
| 運 輸 業, 郵 便 業         | 497,674   | 41,473      | 9.2         |
| 卸 売 業, 小 売 業         | 817,891   | 68,158      | 2.5         |
| 宿 泊 業, 飲 食 サ ー ビ ス 業 | 419,080   | 34,923      | 2.9         |
| 医 療, 福 祉             | 1,381,828 | 115,152     | 5.7         |
| サ ー ビ ス 業            | 967,748   | 80,646      | 4.3         |

注：新規学卒者及びパートタイムを除く。  
内訳は合計数と一致しない。

ウ 新規求人(新規学卒者及びパートタイムを除く。)を規模別にみますと、29人以下4.9%増、30～99人6.1%増、100～299人8.3%増、300～499人9.8%増、500～999人11.5%増、1,000人以上2.3%増となりました。(第5表)

第5表 事業所規模別一般新規求人状況

(単位：人、%)

| 規 模      | 29年度計     | 29年度<br>月平均 | 対前年度<br>増減率 |
|----------|-----------|-------------|-------------|
| 29人以下    | 4,508,655 | 375,721     | 4.9         |
| 30～99人   | 1,547,130 | 128,928     | 6.1         |
| 100～299人 | 607,121   | 50,593      | 8.3         |
| 300～499人 | 122,690   | 10,224      | 9.8         |
| 500～999人 | 81,921    | 6,827       | 11.5        |
| 1,000人以上 | 73,167    | 6,097       | 2.3         |
| 計        | 6,940,684 | 578,390     | 5.6         |

注：新規学卒者及びパートタイムを除く。

エ パートタイムの職業紹介状況をみますと、平成29年度月平均で、新規求職申込件数は137,225件(対前年度増減率0.8%減)、月間有効求職者数は604,324人(同0.7%増)となり、新規求人数は388,918人(同3.7%増)、月間有効求人数は1,087,367人(同4.9%増)となり、就職件数は57,331件(同2.7%減)となりました。

(第6表)

第6表 パートタイム職業紹介状況

(単位：人、件、%)

| 項 目      | 29年度<br>月平均 | 対前年度<br>増減率 |
|----------|-------------|-------------|
| 新規求職申込件数 | 137,225     | △0.8        |
| 月間有効求職者数 | 604,324     | 0.7         |
| 新規求人数    | 388,918     | 3.7         |
| 月間有効求人数  | 1,087,367   | 4.9         |
| 就職件数     | 57,331      | △2.7        |

オ 職業別の常用職業紹介状況（新規学卒者及びパートタイムを除く。平成 29 年 8 月内容）について、新規求職者の構成比を職業別にみますと男性では、生産工程の職業（16.3%）が最も大きく、以下、運搬・清掃・包装等の職業（15.3%）、事務的職業（12.9%）、専門的・技術的職業（12.6%）、販売の職業（10.7%）の順となっています。

一方、女性では事務的職業（47.3%）がほぼ半数を占め、次いで専門的・技術的職業（15.8%）、サービスの職業（13.0%）、販売の職業及び運搬・清掃・包装等の職業（各 6.1%）の順となっています。（第 7 表）

第 7 表 新規常用求職者の職業別申込状況

(単位：人)

| 職業別          | 男       | 女       |
|--------------|---------|---------|
| 職業計          | 146,769 | 126,640 |
| 管理的職業        | 1,241   | 151     |
| 専門的・技術的職業    | 18,515  | 20,049  |
| 事務的職業        | 18,933  | 59,896  |
| 販売の職業        | 15,710  | 7,694   |
| サービスの職業      | 11,913  | 16,428  |
| 保安の職業        | 1,724   | 46      |
| 農林漁業の職業      | 1,671   | 346     |
| 生産工程の職業      | 23,970  | 7,194   |
| 輸送・機械運転の職業   | 12,461  | 340     |
| 建設・採掘の職業     | 6,033   | 94      |
| 運搬・清掃・包装等の職業 | 22,494  | 7,762   |

注：平成 29 年 8 月内容（新規学卒者及びパートタイムを除く）

内訳は合計数と一致しない。

職業別就職件数の構成比は、男性では、生産工程の職業（24.3%）が最も大きく、次いで輸送・機械運転の職業（13.5%）、運搬・清掃・包装等の職業（13.0%）と続いています。

女性では事務的職業（40.0%）、サービスの職業（21.5%）、専門的・技術的職業（20.2%）で特に大きい割合を占めており、これら 3 職業で全体

の約 8 割を占めています。

新規求人数の構成比をみますと、専門的・技術的職業（22.6%）が最も大きく、次いでサービスの職業（19.6%）、生産工程の職業（12.6%）、販売の職業（11.5%）、事務的職業（10.6%）と続いています。（第 8 表）

第 8 表 新規求人数の職業別状況

(単位：人)

| 職業別          | 新規求人数   |
|--------------|---------|
| 職業計          | 526,759 |
| 管理的職業        | 3,626   |
| 専門的・技術的職業    | 118,990 |
| 事務的職業        | 56,004  |
| 販売の職業        | 60,340  |
| サービスの職業      | 103,108 |
| 保安の職業        | 15,611  |
| 農林漁業の職業      | 3,699   |
| 生産工程の職業      | 66,203  |
| 輸送・機械運転の職業   | 36,291  |
| 建設・採掘の職業     | 33,227  |
| 運搬・清掃・包装等の職業 | 29,660  |

注：平成 29 年 8 月内容（新規学卒者及びパートタイムを除く）

## (2) 日雇職業紹介状況

平成 29 年度の日雇職業紹介状況を月平均で見ますと、新規求職申込件数は 360 件で前年度に比べ 29.8% 減少。次期に繰り越す有効求職者数は 4,966 人で 19.2% 減少しました。

**京都府の状況**

**1 労働力需給の動き**

**(1) 一般職業紹介状況**

ア 平成 29 年度の有効求人倍率（新規学卒者を除き、パートタイムを含む。）は 1.53 倍となり、前年度の 1.35 倍を 0.18 ポイント上回りました。

四半期別に原数値で見ますと、29 年 4～6 月期 1.37 倍、7～9 月期 1.49 倍、10～12 月期 1.62 倍、30 年 1～3 月期 1.66 倍となっています。

平成 29 年度計で見ますと、新規求職申込件数は 110,981 件（対前年度増減率 3.6%減）、月間有効求職者数は月平均 40,106 人（同 5.7%減）、新規求人数は 262,929 人（同 4.9%増）、月間有効求人数は月平均 61,367 人（同 6.6%増）となり、就職件数は 38,422 人（同 1.4%減）となっています。（第 9 表）

**第 9 表 一般職業紹介状況**

（単位：人、件、%、ポイント）

| 項 目           | 29 年度計  | 対前年度<br>増 減 率 |
|---------------|---------|---------------|
| 新規求職申込件数      | 110,981 | △ 3.6         |
| 月間有効求職者数(月平均) | 40,106  | △ 5.7         |
| 新規求人数         | 262,929 | 4.9           |
| 月間有効求人数(月平均)  | 61,367  | 6.6           |
| 就職件数          | 38,422  | △ 1.4         |
| 新規求人倍率        | 2.37    | 0.19          |
| 有効求人倍率        | 1.53    | 0.18          |
| 就職率（対新規）      | 34.6    | 0.8           |
| 充足率（対新規）      | 14.3    | △ 1.2         |

注：新規学卒者を除き、パートタイムを含む。

イ 新規求人（新規学卒者及びパートタイムを除く。）の年度計では 6.6%の増加となり、8 年連続の増加となりました。

主要産業についてみると、建設業（8.2%増）、製造業（20.0%増）は 8 年連続増加し、運輸業、郵便業（4.5%増）、卸売業、小売業（8.5%増）、医療、福祉（7.2%増）、サービス業（5.6%増）も増加しました。一方、情報通信業（11.4%減）は 4 年連続減少し、宿泊業、飲食サービス業（7.3%減）も減少しました。（第 10 表）

**第 10 表 産業別一般新規求人状況**

（単位：人、%）

| 産業別（抜粋）             | 29 年度計  | 29 年度<br>月平均 | 対前年度<br>増 減 率 |
|---------------------|---------|--------------|---------------|
| 産 業 計               | 141,354 | 11,780       | 6.6           |
| 建 設 業               | 15,187  | 1,266        | 8.2           |
| 製 造 業               | 19,510  | 1,626        | 20.0          |
| 情 報 通 信 業           | 5,744   | 479          | △ 11.4        |
| 運 輸 業、郵 便 業         | 11,918  | 993          | 4.5           |
| 卸 売 業、小 売 業         | 19,847  | 1,654        | 8.5           |
| 宿 泊 業、飲 食 サ ー ビ ス 業 | 7,203   | 600          | △ 7.3         |
| 医 療、福 祉             | 27,210  | 2,268        | 7.2           |
| サ ー ビ ス 業           | 13,051  | 1,088        | 5.6           |

注：新規学卒者及びパートタイムを除く。  
内訳は合計数と一致しない。

ウ 新規求人の事業所規模別構成比をみますと、29 人以下で 65.7%と 6 割以上を占めています。30～99 人では 21.3%、100～299 人では 9.3%、300～499 人では 1.5%、500～999 人では 1.6%、1,000 人以上で 0.7%となっています。

また、増減率は 29 人以下が 6.8%増、30～99 人が 7.0%増、100～299 人が 8.4%増、300 人～499 人が 7.7%減、500～999 人が 12.6%増、1,000 人以上が 11.5%減となっています。

（第 11 表）

第 11 表 事業所規模別一般新規求人状況

(単位：人、%)

| 規 模       | 29 年度計  | 29 年度<br>月平均 | 対前年度<br>増 減 率 |
|-----------|---------|--------------|---------------|
| 29 人以下    | 92,803  | 7,734        | 6.8           |
| 30～99 人   | 30,038  | 2,503        | 7.0           |
| 100～299 人 | 13,079  | 1,090        | 8.4           |
| 300～499 人 | 2,165   | 180          | △ 7.7         |
| 500～999 人 | 2,273   | 189          | 12.6          |
| 1,000 人以上 | 996     | 83           | △ 11.5        |
| 計         | 141,354 | 11,780       | 6.6           |

注：新規学卒者及びパートタイムを除く。

エ パートタイムの職業紹介状況をみますと、平成 29 年度計で、新規求職申込件数は 41,678 件（対前年度増減率 0.9% 増）、月間有効求職者数は月平均 15,662 人（同 1.1% 減）となり、新規求人数は 121,575 人（同 3.0% 増）、月間有効求人数は月平均 28,296 人（同 5.2% 増）となっています。（第 12 表）

第 12 表 パートタイム職業紹介状況

(単位：人、件、%)

| 項 目           | 29 年度計  | 対前年度<br>増 減 率 |
|---------------|---------|---------------|
| 新規求職申込件数      | 41,678  | 0.9           |
| 月間有効求職者数(月平均) | 15,662  | △ 1.1         |
| 新規求人数         | 121,575 | 3.0           |
| 月間有効求人数(月平均)  | 28,296  | 5.2           |
| 就職件数          | 18,345  | 1.6           |

オ 職業別の紹介状況（平成 29 年 8 月内容、新規常用）について、職業別新規求職者の構成比をみますと、男性では、生産工程の職業（14.8%）が最も大きく、以下、専門的・技術的職業（12.1%）、運搬・清掃・包装等の職業（12.0%）、販売の職業（11.7%）、事務的職業（11.4%）の順となっています。

一方、女性では事務的職業（47.4%）が全体の約 5 割を占め、次いで専門的・技術的職業（15.4%）、サービスの職業（10.5%）、販売の職業（6.8%）、生産工程の職業（4.2%）と続いています。（第 13 表）

第 13 表 新規常用求職者の職業別申込状況

(単位：人)

| 職 業 別                   | 男     | 女     |
|-------------------------|-------|-------|
| 職 業 計                   | 2,957 | 2,643 |
| 管 理 的 職 業               | 21    | 2     |
| 専 門 的 ・ 技 術 的 職 業       | 357   | 407   |
| 事 務 的 職 業               | 336   | 1,253 |
| 販 売 の 職 業               | 345   | 181   |
| サ ー ビ ス の 職 業           | 281   | 278   |
| 保 安 の 職 業               | 24    | 1     |
| 農 林 漁 業 の 職 業           | 34    | 9     |
| 生 産 工 程 の 職 業           | 439   | 112   |
| 輸 送 ・ 機 械 運 転 の 職 業     | 192   | 4     |
| 建 設 ・ 採 掘 の 職 業         | 90    | 0     |
| 運 搬 ・ 清 掃 ・ 包 装 等 の 職 業 | 354   | 109   |

注：平成 29 年 8 月内容（新規学卒者及びパートタイムを除く）

内訳は合計数と一致しない。

職業別就職件数の構成比は、男性では、生産工程の職業（25.7%）が最も大きく、次いで輸送・機械運転の職業及び運搬・清掃・包装等の職業（各 12.0%）、専門的・技術的職業（11.0%）と続いています。女性では事務的職業（46.1%）、専門的・技術的職業（18.0%）、サービスの職業（16.5%）、生産工程の職業（6.9%）と続いています。

職業別新規求人数の構成比をみますと、専門的・技術的職業（20.7%）が全体で一番多くを占めており、次いでサービスの職業（19.4%）、販売の職業（15.3%）、生産工程の職業（11.7%）事務的職業（10.3%）と続いています。（第 14 表）



第 14 表 新規求人数の職業別状況

(単位：人)

| 職業別                 | 新規求人数  |
|---------------------|--------|
| 職 業 計               | 10,522 |
| 管 理 的 職 業           | 32     |
| 専 門 的・技 術 的 職 業     | 2,174  |
| 事 務 的 職 業           | 1,086  |
| 販 売 の 職 業           | 1,606  |
| サ ー ビ ス の 職 業       | 2,046  |
| 保 安 の 職 業           | 281    |
| 農 林 漁 業 の 職 業       | 59     |
| 生 産 工 程 の 職 業       | 1,228  |
| 輸 送・機 械 運 転 の 職 業   | 727    |
| 建 設・採 掘 の 職 業       | 717    |
| 運 搬・清 掃・包 装 等 の 職 業 | 566    |

注：平成 29 年 8 月内容（新規学卒者及びパートタイムを除く）

(2) 日雇職業紹介状況

平成 29 年度の日雇職業紹介状況を月平均で見ますと、新規求職申込件数は 5 件で前年度に比べ 25.0%増加しています。次期に繰り越す有効求職者は 278 人と前年度に比べ 27.0%減少しました。

参 考

図 全国・京都府における有効求人倍率の推移

